

佐々木会長が県知事表彰 社会福祉への貢献に尽力

令和2年度岩手県社会福祉事業功労者表彰で、飯岡老人クラブ会長の佐々木鋼文さん(長崎・88)が、岩手県知事表彰を受賞しました。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、岩手県老人クラブ大会での表彰式が中止となったため、山田町老人クラブ連合会を通じて、11月18日、飯岡コミュニティセンターで表彰状の伝達が行われました。佐々木さんは、平成16年4月

から山田町老人クラブ連合会理事を務め、飯岡老人クラブ会長として、募金などの社会奉仕活動や学習会の開催、健康づくりへの取り組みなど、長年にわたる町の社会福祉への貢献に尽力されてきました。「心に太陽を持って」を合言葉に進んできました。この賞は、先輩方から引き継いできた活動と熱意、そして会員の皆さんの支えや団結で得た力のおかげです」と、喜びを語りました。



受賞した佐々木さん(中央)と受賞を祝う飯岡老人クラブの皆さん

1円募金「真心」を寄付

飯岡老人クラブ(佐々木鋼文会長)が、毎月の定例会で行っている1円募金活動で集まった3万8,082円を社会福祉協議会(箱石紅子会長)へ寄付金として贈呈。12月2日に飯岡コミュニティセンターで贈呈式が行われました。寄付金を受け取った同協議会高橋富士雄事務局長は「大切にに使わせていただきます」と、感謝の言葉を話しました。寄付金は、同協議会の地域福祉事業などに活用されます。

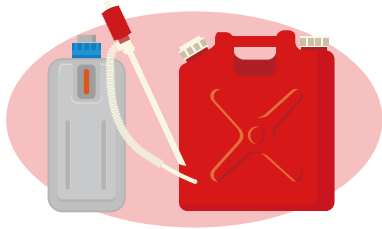
1円募金活動は、同老人クラブの会員の皆さんが定例会

の度に1円以上の募金を行うというもので、昭和55年に『積水成淵』。豊かでない生活の中からコツコツと積み重ね、大きな力に」という「真心」から始まった尊い事業です。42年目を迎えた現在も変わらぬ思いで引き継がれています。

なお、平成17年から昨年までの募金総額は39万7,340円にのぼります。



低所得世帯を対象に



灯油代5千円を助成

町では、低所得世帯を対象に、灯油代の一部を助成します。対象になると思われる世帯には、1月中旬に申請書類を送付していただきますので、必要事項を記入の上、提出してください。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、申請書はできるだけ郵送での提出をお願いします。送付する申請書類に返信用封筒を同封してい

ますので、ご利用ください。

- ▽対象世帯 令和2年12月1日現在、本町に住民登録があり、令和2年度の町民税が世帯全員非課税で、次のいずれかに該当する世帯
- ▼高齢者世帯(満65歳以上の高齢者のみで構成される世帯)
 - ▼身体障害者手帳の交付を受けている人がいる世帯
 - ▼療育手帳の交付を受けている人がいる世帯
 - ▼精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人がいる世帯

世帯

- ▼特別児童扶養手当を受給している人がいる世帯
- ▼障害基礎年金を受給している人がいる世帯
- ▼要介護4または5の認定を受けている人がいる世帯
- ▼知的障がい児または知的障がい者の判定を受けている人がいる世帯
- ▼平成14年4月2日以降に生まれた児童を養育しているひとり親世帯
- ▼父母がともにいない児童を養育している世帯

※ただし、社会福祉施設などに入所している人や長期入院(継続して6カ月以上)している人は対象になりません。

- ▽助成額 1世帯当たり5千円(口座振り込み)
- ▽申請期限 3月1日
- ▽申請に必要な物 ▼申請書
- ▼振込先金融機関の通帳の写し
- ◆申請先・問い合わせ 町長寿福祉課高齢者福祉係(〒028-1139 山田町八幡町3番20号 ☎82-3111 内線148)へどうぞ。